



5月13日[Mon]

風水害が多発する時期に備え防災パトロールを実施



▲関係機関と情報を共有する横尾俊彦市長
(左から2番目)

風水害が多発する出水期に備え、市内の災害危険箇所を巡回する「防災パトロール」を行いました。市、国土交通省、県、消防団、消防署、警察署が、令和元年および3年の佐賀豪雨などで甚大な被害を受けた地区、市民のみなさんから出水時対策の要望が強い箇所など6か所を確認し、災害復旧、対策工事の進捗状況や災害発生時の体制に関して、情報共有をしました。

市民のみなさんも、もしものときに自分や大切な人を守ることができるよう、事前にハザードマップを見て、避難経路を確認するなど、日頃から災害に備えておきましょう。

5月16日[Thu]

第40回多久市高齢者スポーツ大会



▲和気あいあいと競技を楽しむ参加されたみなさん

北多久社会体育館で多久市高齢者スポーツ大会(主催:多久市・多久市老人クラブ連合会)を開催。市内の7クラブ約200人が集まって、的あてや輪投げ、玉入れなどを楽しみました。プログラムにはみどり保育園の園児との競技も。元気な子どもたちとの交流に、会場は和やかな雰囲気になりました。

老人クラブ連合会の古浦啓一郎会長は「老人クラブの代表的なイベントの一つ。仲間づくりの良い機会にもなっています」と笑顔。参加した女性は「グラウンドゴルフ競争で1番になって嬉しいです。健康づくりのため100歳体操など、これからも参加していきます」と話されました。

5月19日[Sun]

西川悟平ピアノチャリティコンサート



▲優美な演奏で観客を魅了した西川さん

東京パラリンピックの閉会式で感動的な演奏を披露したピアニスト・西川悟平さんのコンサートが中央公民館で開催されました。西川さんは、難病の局所性ジストニアに罹患され、指が硬直。懸命なりハビリの末、現在は7本の指で演奏されています。

コンサートでは西川さんの演奏と楽しいトークで会場のみなさんは笑顔に。さらに、52歳からピアノを始めて難曲『ラ・カンパネラ』を弾けるようになったノリ漁師の徳永義昭さんもゲスト出演されました。

市外からの来場者は「今日をきっかけに西川さんの演奏をもっと聞いてみたいとなりました。心地よい時間でした」と感想を話されました。

令和6年

7

市報たく
No. 757

まちの話題

もくじ

- 02 まちの話題
- 04 特集 西多久テラス
- 06 多久市からのお知らせ
- 11 あじさいへ行こう!
- 12 教育委員会だより
- 13 市長コラム
- 14 健康ノススめ
- 16 おたっしゅだより
- 18 まちのPickUPインフォメーション
- 22 Hi! POSE ほか

今月の論語

躬自厚、而薄責於人、則遠怨矣。
躬み厚く、而薄く責むる人、則ち遠く怨みはる。
躬自厚くして、薄く人を責むれば、則ち怨みに遠ざかる。

出典…衛霊公第十五

自分には厳しく、人には寛大にしているならば、誰からもうらまれない。

今月の帰宅放送は、
東原彦倉中央校9年の
長瀬 佑斗さんです。



多久市公式
X (旧Twitter)



多久市公式
YouTube



多久市公式
Instagram



多久市公式
Facebook

